

種目名	社会科(公民的分野)	選定替えの有無	有・無	選定発行者名		従来の発行者名	東京書籍
-----	------------	---------	-----	--------	--	---------	------

発行者 観 点		東京書籍	教育出版	帝国書院
1 学習指導要領との関連		基礎的・基本的な知識や概念の確実な習得とともに、よりよい社会のあり方について他者と協働して構想できるよう編集がされている。対立と合意、効率と公正を踏まえ、「みんなでチャレンジ」で対話的な学びを、「Yチャート」「見方・考え方」で深い学びを促している。	資料を多面的・多角的に考察し、主体的に社会に参画する態度を育む編集がされている。対話的な活動や自分の考えを表現する活動を通して、基礎的・基本的な知識・技能を身に付け、表現力を養うことができるように編集されている。	今日的な課題を取り上げ、資料を多面的・多角的に考察し、思考力・判断力・表現力を培う工夫がされている。各章の振り返りで、見方・考え方を働かせて考えるような構成になっている。身近な事例や実社会で活躍する人物を取り上げ、主体的に社会に参画する態度と資質を育む工夫がされている。
2 「あいちの教育の基本理念」との関連		国際社会の文化の多様性や共生社会等の具体例が取り上げられ、世界的な視野を広げることができるとともに、持続可能な社会の形成に向けて学んだことを社会に生かそうとする態度を高める工夫をしている。また、随所にキャリア教育に関わる内容が配置されている。	今日的な課題の解決を通して、社会を築いていくために、主体的に社会に参画する態度を育む工夫がされている。多種多様な文化や宗教をめぐる問題を考えることで、違いを理解し、尊重する態度を育む工夫がされている。	環境問題について、世界的な視野から探求することで、持続可能な社会の形成を考える工夫がされており、次代を展望し世界に視野を広げられるように編集されている。また、領土・領域についての理解を深め、他国を尊重する姿勢を高める工夫が見られる。
3 内 容	(1) 内容の選択	「環境・エネルギー」「人権・平和」「伝統・文化」「防災・安全」「情報・技術」の5つのテーマで、3分野の視点から考察する教材が取り入れられている。また、ICTを活用したシミュレーションのコンテンツを配置し、興味を喚起させる。	現代史及び人権思想史に関する年表や地図、世界各地の人々の生活の様子を表す写真等が掲載されており、3分野の関連が図られている。また、学習コラム「公民の窓」で、公民の学習への興味・関心を広げていくための工夫がされている。	「小学校・地理・歴史との関連」のコーナーを設け、本文と関連する地理や歴史の学習を振り返るキーワードを掲載することで3分野の関連が図られている。合意形成に向けた議論を行う活動から、主体的に社会参画する態度を育む工夫がされている。
	(2) 内容の程度	平易な文章で分かりやすい。豊富な新しい資料を扱っており、日常生活に関する身近な事例を取り上げることで、自分の生活する社会への関心を高めることができる。18歳成人を意識したページもある。	平易な文章で分かりやすい。新しい資料を扱っており、数も豊富で、レイアウトも工夫されている。「公民の窓」を通して、学習内容と実生活とのつながりを考えることができる。	平易な文章で分かりやすい。グラフなどの資料を読み取るときの視点が提示されている。「先輩たちの選択」「アクティブ公民」を通して、学習内容を実社会の場面に置き換えて考える工夫がされている。

	(3) 内 容 の構成	東京書籍 見開き 2 ページに 1 単位時間となっており、意欲 付けの資料・学習課題・まとめを提示し、「チェ ック&トライ」で内容の定着を図り、「みんな でチャレンジ」では、さらに学びを深めるよう促 している。	教育出版 見開き 2 ページに 1 単位時間となっており、学習 内容・学習事項・学習課題を明示している。「学 習課題」で内容を自分事として捉えられるよう にし、「確認」「表現」で学習活動を確認できるよ うにしている。	帝国書院 見開き 2 ページに 1 単位時間となっており、学習 課題が明示され、用語の解説がされている。「未 来に向けて」「よりよい社会を目指して」が随所 に配置されて、社会参画に対する意識を高める よう工夫されている。
4 表記・表現及 び使用上の便宜 等	UDフォントを採用していて見やすい。平易な文 章で、漢字や仮名遣いなど適切である。本文中に 資料の番号が入っており、関連付けやすい。巻末 の用語解説が豊富で、分かりやすい。	UDフォントを採用していて見やすい。平易な文 章で、漢字や仮名遣いなど適切である。本文中に 資料の番号が入っており、関連付けやすい。巻末 のチェック欄付きの用語解説と「欧文略称」によ り、学習を補完することができる。	UDフォントを採用していて見やすい。平易な文 章で、漢字や仮名遣いなど適切である。本文中に 資料の番号が入っており、関連付けやすい。巻末 のチェック欄付きの用語解説と「欧文略称」によ り、学習を補完することができる。	UDフォントを採用していて見やすい。平易な文 章で、漢字や仮名遣いなど適切である。大きく見 やすい写真や図版と本文を関連させ、調査活動に 資料を活用することができる。巻末には豊富な法 令集が掲載されている。
5 印刷・造本等	写真や図表が大きく、見やすい。資料と本文を色 分けすることで、読みやすくなっている。見開い た時に無理なく広がり見やすい。造本が堅ろうで 複数年の使用に耐えうる。	写真や図表が大きく、見やすくなっている。本文 も文字と行間のバランスを取ることで、読みやす くなっている。堅ろうである。造本が堅ろうで複 数年の使用に耐えうる。	写真や図表が大きく、見やすくなっている。本文 も文字と行間のバランスを取ることで、読みやす くなっている。堅ろうである。造本が堅ろうで複 数年の使用に耐えうる。	図表の色が鮮やかで、資料の区切りもわかりやす くなっている。造本が堅ろうで複数年の使用に耐 えうる。

発行者 観 点		日本文教出版	自由社	育鵬社
1 学習指導要領との関連		社会の諸問題の解決に向けて、現代社会の見方・考え方を働かせて考えることを通して、主体的に社会に参画する態度を育む工夫がされている。現代社会の見方・考え方のページで「対立」と「合意」、「効率」と「公正」の枠組みが示され、深い学びにつながるよう工夫されている。	今日的な課題を取り上げながら、現代社会の基礎的・基本的な知識を習得と、我が国と郷土を愛する態度を育めるよう工夫されている。「ミニ知識」のページを設定して、興味・関心を喚起し、発展的な学習を促している。	身近な教材を取り上げ、資料を多面的・多角的に考察し、思考力を培う工夫がされている。現代社会の基礎的・基本的な知識を習得し、我が国と郷土を愛する態度を養うことができるように編集されている。
2 「あいちの教育の基本理念」との関連		領土問題の解決策を考える活動を通して、多文化共生を踏まえた世界的な視野を広げる工夫がされている。また、持続可能な開発目標を軸に、地域の抱える諸課題を主体的に考え、これからの社会に積極的に参画しようとする態度を育てる工夫をしている。	エネルギー問題や環境問題を通して、持続可能な社会について考えることで、世界的な視野を広げる工夫がされている。また、我が国の優れた技術や芸術などの具体例を紹介し、豊かな文化を尊重し継承するとともに、新たなものを創造する意識を高める内容となっている。	日本の年中行事の紹介や地域の祭りを調べる活動等を通して、豊かな文化を継承し新たなものを創造する態度を養うことができよう工夫されている。また、読み物資料を通して、自他の敬愛と生命を尊重する態度を養う工夫がされている。
3 内 容	(1) 内容の選択	基礎的・基本的な内容に加え、「明日に向かって」「チャレンジ公民」のページを設定し、多面的に考察する機会をもたせる工夫をしている。脚注の「連携コーナー」において、地理や歴史の既習事項を再確認できる。	日本の様々な課題を取り上げ、対立する見方・考え方を提示することで多面的・多角的な視野で考察できるよう工夫されている。歴史的分野・地理的分野と相互に内容の関連が図られている。	「地理・歴史・公民の概念図」を提示し、地理や歴史の学習の成果を活用しながら公民を学習する意義を解説している。また、「対立」と「合意」、「効率」と「公正」のページを設定し、多面的に考察する機会をもたせる工夫をしている。
	(2) 内容の程度	平易な文章で分かりやすい。新しい資料が掲載され、キャラクターが資料を読み取る視点を提示し、図表や写真、イラスト等を活用して内容の理解を深めることができる。	「ここがポイント！」で学習の要点が分かりやすい。重要な事項を複数の単元で学習することで理解が深まるように工夫されている。資料の大きさ・配置が適切で効果的に学習を進められるよう配慮されている。	導入部分で意欲を高める工夫がされ、分かりやすい文章でまとめられている。丁寧な記述であり、資料も適切に記載されている。キャラクターが資料を読み取る視点を提示し、内容の理解を深めることができる。
	(3) 内容の構成	見開き2ページに1単位時間となっており、適切に配列されている。「明日に向かって」「チャレンジ公民」では、学習内容を実生活とのつながりで考えることができるよう配置されている。	見開き2ページに1単位時間となっており、課題が設定されている。「ここがポイント！」で学習活動を確認できるように工夫されている。「ミニ知識」や「もっと知りたい」など発展的資料が豊富である。	見開き2ページに1単位時間となっており、適切に配列されている。各章の導入「章扉」「入り口」で見通しをもたせ、章末に課題追究に取り組む「これから」を設け、学習への意欲を高める工夫がされている。

4 表記・表現及び使用上の便宜等	<u>日本文教出版</u> UDフォントを採用していて見やすい。平易な文章で、漢字や仮名遣いなど適切である。本文中に資料の番号が入っており、関連付けやすい。本文の記述を補完する資料や巻末の「類似用語集」が学習に便利である。	<u>自由社</u> ゴシック体になっている基本語句が索引とタイアップしている。平易な文章で、漢字や仮名遣いなど適切である。本文の記述を補完する資料が適切に配置されている。用語説明が則注にあり、分かりやすくなるように工夫されている。	<u>育鵬社</u> 平易な文章で、漢字や仮名遣いなど適切である。用語説明が則注にあり、分かりやすくなるように工夫されている。巻末には法令や条文などが豊富に掲載されている。
5 印刷・造本等	写真や図表が大きく、見やすくなっている。編ごとに色別のインデックスをつけている。造本が堅ろうで複数年の使用に耐えうる。	写真や図表が大きく、見やすくなっている。本文も文字と行間のバランスを取ることで、読みやすくなっている。造本が堅ろうで複数年の使用に耐えうる。	写真・図版等の資料の印刷が鮮明で見やすい。本文は文字が大きく、行間を適切に取ることで、読みやすくなっている。造本が堅ろうで複数年の使用に耐えうる。